

北海道におけるアトピー性疾患に関する疫学調査

出典 小児保健研究(0037-4113)63巻4号 Page412-420(2004.07)
(<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2004299119>)

著者 大見広規 他

調査地域 北海道

調査時期 2002年9~10月

調査対象 3歳

依頼数 7735人

回収数(率) 6667人(56.2%)

診断方法 医師の診断

有症率 現症:4.3%

既往:6.4%

調査概要 北海道の3歳児検診でアトピー性疾患を調査した論文。
約3割がアトピー性疾患という診断を受けたことがある。
アトピー性皮膚炎は母乳栄養と関連がある。
アトピー性皮膚炎治療ガイドラインの認知に努めるべき。